

平成23年12月

# 畑田智子 学位論文審査要旨

主 査 清 水 英 治  
副主査 難 波 栄 二  
同 池 口 正 英

## 主論文

Inhibition of nuclear factor- $\kappa$ B activity by small interfering RNA in esophageal squamous cell carcinoma cell lines

(食道扁平上皮癌培養細胞におけるsiRNAを用いたNF -  $\kappa$  Bの抑制)

(著者：畑田智子、檜垣克美、難波栄二、建部茂、池口正英)

平成23年 Oncology Reports 26巻 659頁～664頁

## 審査結果の要旨

食道扁平上皮癌培養細胞にTNF $\alpha$ を添加するとNuclear factor- $\kappa$ B (NF- $\kappa$ B) は細胞質から核へ移行し、活性化され、培養細胞の増殖は亢進した。この状態では、5-FUの効力は半減したが、5-FUと同時にNF- $\kappa$ B siRNAを培養細胞に作用させると、腫瘍細胞のNF- $\kappa$ B活性を抑制し、5-FUの抗腫瘍効果を増強した。NF- $\kappa$ B siRNAと制癌剤との併用は食道癌治療における新たな可能性を示しており、本研究は、消化器癌治療における学術の水準を高めたものと認める。